

但馬の未来をデザインする

TAJIMA Design

未来へつながる夢の道

養父市

和田山八鹿道路の開通でまちを変える

まちがどう変わるか

少子高齢社会の今、まちづくりに悩んでいるのは、どこのまちも同じこと。地方の時代と言われて久しいが、思うように進んでいないのが現状だ。

その中で、いよいよ北近畿豊岡自動車道・和田山八鹿道路が今秋11月頃に開通する。自動車専用道路の延伸は、地元・養父市の悲願であり、その関心は日々高まってきている。「人口減少や産業の衰退に歯止めをかけた」とは、住民の切実な思

い。人の交流や物流が大きく変化していく中で、養父市の将来をいかにデザインしていくか。住民は、「まちづくりのきっかけとなれば」と口を揃える。未来に向けて汗を流すまちの動きを追った。

まちの知名度アップへ

「いかに迎えし、もてなすのか。まずは受け入れ体制を整えることが大切」と話すのは、養父市産業環境部北近畿豊岡自動車道周辺開発推進室の職員。

まちの賑わい、観光資源、自然と共生する農業の営みなどについて、その魅力をよりわかりやすく発信していく必要があると考えている。

せつかく来ていただいたのがっかりさせては、訪れた人にマイナスイメージを与えてしまう。空き店舗や空き家を解消してまちの雰囲気演出し、地域特有の農産物や自然景観など、地域のシンボルを設定していくことにより、養父市の知名度を上げていくことが重要だと言う。



整備が進む北近畿豊岡自動車道・和田山八鹿道路「八鹿氷ノ山IC」周辺(平成24年8月17日撮影)。舞鶴若狭自動車道・春日ICから八鹿氷ノ山ICの整備により、神戸からの所要時間が約30分(整備後約1時間40分)も短縮される。

北近畿豊岡道・和田山八鹿道路が開通 「未来へつながる」まちの取り組み

但馬のいいものを感揃え!

道の駅ようか
但馬蔵
TAJIMA NO KURA
兵庫県養父市八鹿町高柳 241-1
TEL 079-662-3200 FAX 079-662-3218

野菜直売

足湯

北近畿豊岡自動車道
八鹿氷ノ山ICよりすぐ



蔵をイメージした外観が目を引く「道の駅ようか但馬蔵」(上)。リニューアルした野菜蔵では、約150名の会員が作った野菜や切花、加工品などが並ぶ。また、昨秋には和田山八鹿道路の開通に先立ち、情報コーナーに「やぶ市観光案内所(左)」が開設された。

終点となる八鹿氷ノ山IC周辺には、蛇紋岩米や朝倉さんしよなど隠れた特産品も多い。市ではブランド創出事業として、これらの特産品を地域ブランドとするため動き出している。その他、養父市まるごと発信サイト「やぶらぶウォーカー」などを通じて、全国にも情報発信している。

昨年、八鹿氷ノ山ICの拠点施設である「道の駅ようか但馬蔵」がリニューアル。農産物直売所と土産処を一体化し、より買い物しやすいようになった。また、「足湯スペース」に屋根を設け、利用しやすくしている。

「当駅の自慢はなんといっても、約150人の会員が愛情込めて育てた農産物や加工品。生産者に生きがいを感じてもらい、有機農法による栽培など工夫した商品を出荷してもらっています。他にも地元の名産である八鹿豚を使用した料理や蛇紋岩

米こしひかりも好評です。但馬の玄関口として、地元のをアピールしていきたい」と、奥田英治駅長も意気込んでいます。

さらに、情報コーナーに「やぶ市観光案内所」を開設。常時、観光案内スタッフが配置した。

また、養父ICが浅野地区にできることで、市内各方面への利便性が向上する。誘客へのチャンスにつなげようと、各IC周辺には案内サインの整備を予定。もてなしのまちづくりを進めるとともに、訪れる方が気軽に立ち寄れる仕組みづくりが行われている。

「7月に行った舞鶴若狭自動車道・西紀SAでのPRイベントでは、但馬や養父市の知名度がまだまだ低いことを実感しました。この開通をきっかけに、養父市のブランドイメージを確立していくとともに、但馬の各市町と連携しながら観光交流人口の増加に向けた取り組みを進めていきたい」と、市の担当者は話す。

また来てもらうために

「但馬つてどこ？養父市ってどんなところ？まずは知名度を上げることが大切です。京阪神でも但馬地域の知名度は、まだ低いのが現状。和田山八鹿道路の開通や今回のイベントを、養父市や但馬を広く知ってもらう、きっかけづくりにしなければならぬと思います」。知名度について同じように指摘するのは、NPO法人市民オフィスやぶの陰山幸則さん。

市民オフィスやぶでは、11月10日(土)・11日(日)に開かれる記念イベント「YABU2012マラソン&フェスティバル」の実行委員会事務局を務めている。

開通前の道路を使ったマラソンやウォーキングの他、地元をPRするイベントの開催も予定されている。地域間で協力して、地元の魅力を広域に発信することが今回の目的。「もう一度こうやね」と思ってもらえるイベントを目指している。

会場には、但馬の各市町や団体も出店予定。さらに養父市商工会が東日本大震災の義援金を届けたことで交流が始まった、宮城県の石巻市牡鹿郡井商工会の出店も決まった。被災地の頑張っている姿を見てもらいたいと話す。

地域住民も動き始めた

第2回

養父市の四季 フォトコンテスト

2012 冬 ▶ 春

あなたが養父市内で撮った
「冬から春」の作品をお寄せください

応募締切: 2013.6.30(日) 午後5時

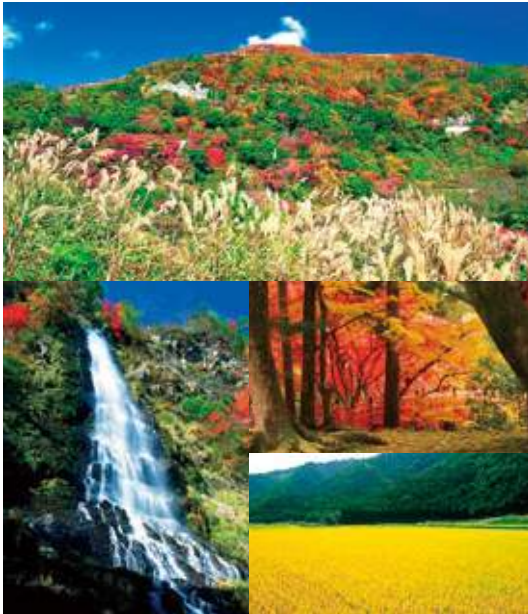
【撮影期間】2012.12.1~2013.5.31		
観光協会会長賞	1点/賞状・賞金	50,000円
市長賞	1点/賞状・賞金	30,000円
入選	5点/賞状・賞金	5,000円

応募方法はホームページまたは、専用応募パンフレットでご確認ください

作品募集中

やぶ市観光協会

TEL.079-664-1555 <http://www.yabu-kankou.jp/>



氷ノ山・八チ高原(上)や天滝(左)、養父神社(右上)など、紅葉スポットが点在する養父市。秋は美味しいお米と評判の「蛇紋岩米(右下)」が収穫の時期を迎える。やぶ市観光協会では但馬が近くなる分、滞在する時間も増えると考え、体験型ツーリズムの推進に取り組んでいる。11月18日には八チ高原の地形を利用したオンロード自転車大会(ヒルクライム)が初めて行われる。毎年恒例の氷ノ山・鉢伏山紅葉登山大会は「紅葉登山フェスティバル」としてリニューアルし、今までとは違った宿泊者へのおもてなしも企画されている。

「和田山八鹿道路開通を大きなチャンスととらえて、まちづくりの火付け役となりたい」と話すメンバー。会では「学び」「物・食」「遊

び」の3つの観点から問題を提議。さらに市民からの意見や夢も幅広く募り、参加型プロジェクトとして住民の輪を広げたい方針だ。「いろいろなプロジェクトが育っています。多彩なメンバーが揃っているのでも、思わぬ化学反応が起こることもあると思います。ぜひ一緒にまちづくりに参加してほしい」。様々な人となりがつ、養父市のオンリーワンを育てていきたいと語るメンバー。市民レベルでも責任ある取り組みが動き出した。

「まずは自分たちが元気に!」。市民が自ら声を上げて立ち上がった。「養父市元氣プロジェクト(仮)」と名付けられたグループは、住民主導でまちおこしをする市民団体。養父市商工会が事務局となり、行政や商店主、銀行マンなど、幅広いメンバーで構成されている。「合併して8年。今までは地域間のエゴもあり、ひとつにまとめることが難しかった。さらに世代間交流の減少にもない、縦のつながりも稀薄になり、伝統や文化といったものも伝わりにくくなった。知恵を出し合つて、このまちをさらによくしたいというのがみんなの気持ちです」と、メンバーの1人は話す。

「和馬・理想の都の祭典」20周年を迎えることもあり、現在、但馬各地でも新たな夢の実現へ向かって動きが始まっている。北近畿豊岡道の沿線にある朝来市の「道の駅但馬のまほろば」では、9月30日(日)に各地のグルメやキャラクターを集めた「ロードサイドステーションフェスタ3」を開催。但馬を元気にしよう、地域を越えて盛り上がりを見せている。「但馬夢街道〜未来へつながる夢の道」と掲げた養父市。その言葉には、現状を打破したいという固い決意が込められている。

北近畿豊岡自動車道 和田山八鹿道路イベント

YABU 2012

マラソン&フェスティバル



養父市イメージキャラクター やつぶー

平成24年11月10日(土)・11日(日)開催!!

この秋、いよいよ北近畿豊岡自動車道「和田山八鹿道路」が開通! 供用開始前の自動車道を使用したファミリーウォーキング(10日) & 全線往復(約26キロ) マラソン(11日)が行われる。また両日は、ご当地グルメ&物産テント市、大道芸フェスティバルなどのイベントも開かれる予定。秋恒例の「養父市産業フェア」も同日開催!!

【所】養父市八鹿町高柳(和田山八鹿道路、並びに八鹿氷ノ山IC周辺)
【問】NPO法人市民オフィスやぶ 079-662-6255

※マラソン&ウォーキングは申し込みが必要(有料/10/19締切)。
詳細はHPで <http://www.e-marathon.jp/yabu/>

YABU2012 マラソン 検索

道の駅 但馬のまほろば 6周年記念
ロードサイドステーションフェスタ3
9月30日(日) 10:00~17:00

ご当地グルメ&スイーツ大集合
約30店舗出店

- ◆カタンマ
- ◆但馬 武番館
- ◆あいす工房
- ◆らいらっく
- ◆KANO ポク
- ◆但馬牛 太田家

その他多数!

但馬を中心としたご当地グルメやキャラクターが大集合! 家族や友達を誘ってみんなで楽しもう!

まだまだ楽しいイベントがたくさんあるよ!

但馬の夢を探しに行こう!

人気コンテスト&ご当地自慢

総勢15の
ご当地キャラ
出演

和田山 JCT 一本柳 道 道の駅 但馬のまほろば 北近畿豊岡自動車道 山東 PA内

道の駅 但馬のまほろば

兵庫県朝来市山東町大月92-6
営業時間 8:30~20:00 年中無休
TEL 079-676-5121 FAX 079-676-5123
URL <http://www.green-wind.co.jp/>



田中駅長

お食事処では脂身が少なく、ヘルシーな「鹿カツ」料理が楽しめる。



●神鍋高原

当駅は温泉施設を併設していますので、買い物・食事・温泉と1カ所でいろんな事が楽しめるのが魅力です。お土産は、新鮮な野菜や地元産品など品揃えが豊富なので満足いただけると思います。また、温泉施設では露天風呂とは違った泳げる屋外温泉もあるので、ご家族でも楽しむことのできる道の駅です。ぜひお立ち寄りください。

【所】豊岡市日高町栗栖野 59-13
【時】5～9月：9～19時
／10～4月：9～18時
【休】無休 【問】0796-45-1331



山陰海岸ジオパークから生まれた「但馬牛世界ジオパークセット」。



●村岡ファームガーデン

村岡で育った極上の但馬牛を召し上がっていただけます。他にも、地元産のお野菜、美方大納言、お米など村岡の素材を生かしたお料理が楽しめるのが当駅の自慢です。

【所】香美町村岡区大糠 32-1 【時】9～19時
【休】無休 【問】0796-98-1129



田丸駅長

まだまだある"但馬内の道の駅"!!

- ◆但馬楽座(養父市上野 299/079-664-1000)
- ◆やぶ(養父市養父市場 1294-77/079-665-0774)
- ◆あさご(朝来市多々良木 213-1/079-678-0800)
- ◆フレッシュあさご(朝来市岩津 96/079-670-4120)
- ◆あゆの里矢田川(香美町村岡区長瀬 933-1/0796-95-1369)
- ◆ハチ北(香美町村岡区福岡 608-1/0796-96-1600)
- ◆あまるべ(香美町香住区余部 1723-4/0796-20-3617)

「但馬・理想の都の祭典」って?

平成6年(1994)に但馬全域で展開された、「但馬・理想の都の祭典」。約1年間にわたり、「人・海・森・里・空」をアピールする5つの文化展を始め、300を超える多彩なイベントが開催されました。但馬を訪れた観光客は約1,300万人、但馬内での地域間交流も増え、但馬人が「但馬」を見直すきっかけとなりました。



歴史文化を紹介した「大但馬展」 但馬空港開港を記念した「空の文化展」

「～出会い・感動～ 夢但馬 2014」に向けて

現在、祭典から20周年を迎える平成26年を但馬地域が抱える様々な課題の解決と新たな夢を実現していく契機とするため、但馬地域創生のプロジェクトが進められています。平成24年2月、事業名称は公募により「～出会い・感動～ 夢但馬 2014」と決定しました!但馬の住民が主役となるこのプロジェクトには、但馬人の熱い思いと行動力が必要不可欠です!このコーナーでは、但馬を盛り上げる「キラリと光る但馬人」を紹介していきます。

◆「キックオフ事業」や「但馬お宝100選」を募集中!

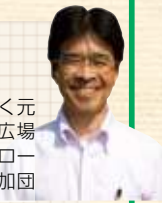
◆公式ホームページ [但馬情報特急 夢但馬](http://www.tajima.or.jp/yumetajima/) 検索
詳細は >> <http://www.tajima.or.jp/yumetajima/>



地元農家が届ける野菜や手作りの漬物や味噌などが並ぶ「直売所」。

●但馬のまほろば

当駅は但馬の玄関口としての役割を果たし、明るく元気な道の駅を目指しています。緑いっぱい交流広場もあり、ゆったり過ごせます。今年で3回目となる「ロードサイドステーションフェスタ(9/30(日))」も、参加団体が増え内容も充実!楽しい1日を過ごしましょう。
【所】朝来市山東町大月 92-6 【時】8時30分～20時
【休】無休 【問】079-676-5121



二宮駅長

●ようか 但馬蔵

蔵をイメージしたゆとりの空間と、地元生産者から毎日届く野菜など豊富な品揃えが自慢です。お食事処では名産「八鹿豚」料理がおすすめ。ジューシーな味わいは絶品です。足湯スペースもありますよ。

【所】養父市八鹿町高柳 241-1 【時】食事処：11～18時30分/
土産処・野菜蔵 9～19時 【休】無休 【問】079-662-3200



名物「八鹿豚のとんかつ」!!



奥田駅長

ドライブをする際に便利な「道の駅」。平成24年3月26日現在で、全国に987カ所あります。兵庫県内には31カ所もあり、西日本最多。中でも但馬は、道の駅王国と言える兵庫県で3分の1をも占めています。7月には「道の駅あまるべ(香美町)」が誕生し、11駅に増えました。但馬には地元ならではのグルメや新鮮な農産物の販売をはじめ、但馬の観光案内の拠点として、地域の特色を打ち出した魅力ある施設が点在しています。近年は豊富な流通ノウハウを生かして、阪神間の大手スーパーや定期イベントへの出店もあり、都市部での情報発信も行われています。来年は全国に道の駅が登録されてから20周年。但馬では「神鍋高原」「村岡ファームガーデン」「あさご」がこれに当たり、但馬県民局では「但馬」道の駅「サミット(仮称)」など、各道の駅が連携して行う記念事業を検討しています。

但馬の元気人!道の駅長を紹介

竹中司法書士事務所

●不動産登記 ●商業・法人登記 ●相続 ●裁判事務



司法書士・行政書士 竹中 博司
司法書士 中田 治子
司法書士 松岡 英樹
TEL. 0796-23-4111
FAX. 0796-23-4161
MAIL. takenakasihousyos@age.ocn.ne.jp

道の駅 神鍋高原



神鍋温泉 美肌の湯
【入浴料】
大人(高校生以上) 500円
小人(3歳～中学生) 300円
【営業時間】
5～9月：11～21時
10～4月：11～20時
※受付は終了の30分前
【休館日】
水曜日(祝日の場合は翌日)



豊岡市日高町栗栖野60-1 TEL.0796-45-1515